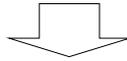


周産期医療体制整備に係る経緯・現状について

- 平成7年10月 第1回地域保健医療対策委員会（～現在まで）  
本県の周産期医療体制のあり方について検討
- 周産期医療専門部会の設置・開催（～平成11年3月まで）
- 平成8年2月 第2回地域保健医療対策委員会  
鹿児島市立病院周産期医療センターにNICU20床増床及びドクターカー導入が必要との結論

平成8年5月 厚生労働省通知

地域において、妊娠、出産から新生児に至る高度専門的な医療を効果的に提供する総合的な周産期医療体制を整備し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの推進を図る



周産期医療システムの整備

- ①周産期医療協議会の設置（周産期医療情報ネットワーク整備、搬送体制、医療従事者の研修等）
- ②総合周産期母子医療センターの指定及び地域周産期母子医療センターの認定

- 平成10年8月 第3回地域保健医療対策委員会  
一次（指定養育医療機関等）、二次（地域周産期支援医療機関）、三次（鹿児島市立病院周産期医療センター、鹿児島大学病院）周産期医療機関の選定

- 平成11年3月 周産期医療検討会の設置（～平成18年度まで）  
平成9年1月厚生労働省母子保健課長通知  
周産期医療協議会が設置されるまでの間、周産期に係る現状把握、基本的な構想の樹立及び関係機関との調整を行う

- 平成12年10月 鹿児島市立病院周産期医療センターNICU32床での運営開始
- 平成13年3月 新生児用ドクターカー運行開始
- 平成18年12月 鹿児島市立病院周産期医療センター  
NICUを36床に増床、DICUを12床新設
- 平成19年9月 鹿児島市立病院から総合周産期母子医療センター指定申請書提出
- 平成19年10月 鹿児島県周産期医療協議会の設置・開催  
総合周産期母子医療センター指定に係る意見聴取

- 平成19年10月 **鹿児島市立病院を総合周産期母子医療センターに指定**

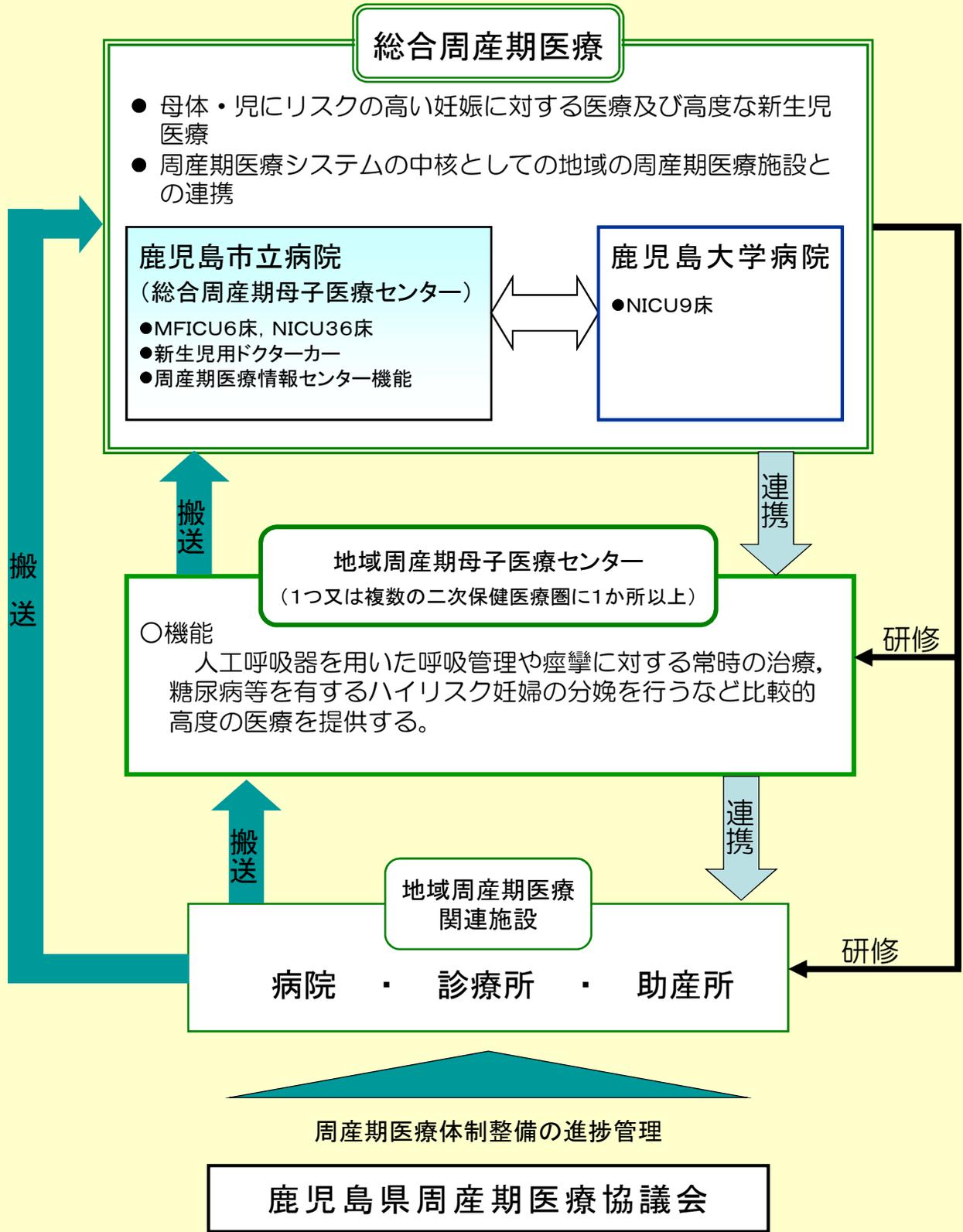
- 平成20年11月 平成20年度周産期医療協議会の開催  
地域周産期母子医療センター認定進め方、要件等について協議

- 平成21年3月 **今給黎総合病院、川内済生会病院、県民健康プラザ鹿屋医療センター、県立大島病院を地域周産期母子医療センターに認定**

- 平成21年4月 今給黎総合病院NICUを9床に増床
- 平成21年10月 県消防・防災ヘリによる救急患者の本土内搬送開始
- 平成22年3月（予定） 鹿児島市立病院新生児用ドクターカー更新

※平成22年10月に鹿児島大学病院を地域周産期母子医療センターに認定

# 鹿児島県周産期医療体制イメージ図



## 本県の周産期医療体制の現状について

本県の高次的な周産期医療については、三次医療機関である鹿児島市立病院周産期医療センターを中心として、鹿児島大学病院との連携により提供されている。

また、二次医療圏を基本とする複数の圏域を対象として一定レベル以上の機能を持つ公的病院等を「地域周産期支援医療機関」とし、二次医療機関として位置づけている。

一次医療機関としては、指定養育医療機関と地域の産婦人科医療機関等が機能しており、これらの一次・二次・三次の連携が図られ効率的な医療が提供できる周産期医療体制が整備された。

### ○ 各周産期医療施設の機能と役割

#### ◎鹿児島市立病院周産期医療センター

- ・母体・胎児集中治療管理室及び新生児集中治療管理室を有する。
- ・重症妊娠中毒症や胎児異常等ハイリスクの母体や新生児の受け入れを行う。
- ・ドクターカーを整備し、地域の各周産期医療施設との連携のもと適切な医療を提供する。
- ・周産期に関する情報等の収集・分析及び研修を行う。

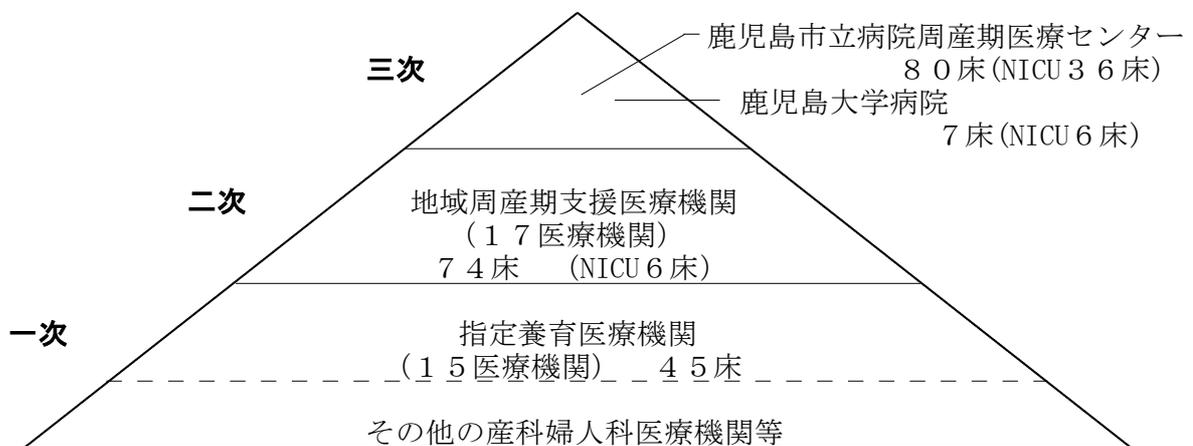
#### ◎地域周産期支援医療機関

- ・鹿児島市立病院周産期医療センターで軽快し、NICUでの集中管理は必要ないが一定レベルでの医療管理が引き続き必要である患者、生命に関するリスクが比較的低い患者、長期の呼吸管理等が必要な患者の受け入れを行う。
- ・地域における症例検討会等を開催する。

#### ◎指定養育医療機関

- ・地域の産婦人科医療機関等からの患者の受け入れを行う。

### ○ 本県の周産期医療体制の概念図



合計：未熟児対応病床 206床（新生児集中治療病床数 48床）

H19年9月現在

本県の周産期医療体制の状況（指定養育医療機関）

広域救急医療圏	市郡等名	一次医療機関	二次医療機関	三次医療機関
鹿児島	鹿児島市	医療法人光広会堂園クリニック 医療法人天会鹿児島こども病院	◎独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 4 ◎社団法人鹿児島市医師会病院 3 ◎財団法人昭和会今給黎総合病院 11(6) 医療法人聖成会産科・婦人科柿木病院 3 医療法人光智会産科婦人科のぼの病院 4 医療法人愛育会愛育病院 5 医療法人清泉会伊集院病院 3 財団法人慈愛会今村病院 3 計 36(6)	鹿児島市立病院 80 (36)
	指宿市		◎独立行政法人国立病院機構指宿病院 2 計 2	
南川	枕崎市		医療法人森病院 1 医療法人有生会有馬産婦人科 3 計 4	全 県
	川内市	医療法人弘隆会川原産婦人科 5 医療法人浩成会産科・婦人科久米クリニック 2 計 7	◎社団法人済生会川内病院 4 計 4	
北薩	出水市	境田医院 2 医療法人有成会有村産婦人科 3 計 5	◎出水市立総合医療センター 3 計 3	国立大学法人 鹿児島大学病院 7 (6)
	霧島市	医療法人広裕会原口産婦人科 4 医療法人志康会前田産婦人科クリニック 2 医療法人仁知会竹内レディースクリニック 3 計 9	独立行政法人国立病院機構南九州病院 15 計 15	
大隅	伊佐市		県立北薩病院 1 計 1	3 長期の呼吸器管理等が必要な患者の受け入れが可能であることが望ましい。
	曾於市	医療法人寿丰会寿レディースクリニック 1 医療法人内村産婦人科 5 医療法人王産婦人科 3 計 9	◎県民健康プラザが鹿屋医療センター 4 計 4	
熊毛	西之表市	医療法人信愛会池田医院 4 医療法人徳洲会屋久島徳洲会病院 2 計 6		4 地域において周産期医療に関する情報等を収集・分析するとともに、症例検討会を開催できる。
	熊毛郡	医療法人徳洲会徳之島徳洲会病院 5 計 5	◎県立大島病院 5 計 5	
奄美群島	奄美市			5 24時間体制で、医療管理が可能で人員配置がなされている。
10 圏 城	17市32町村	15医療機関 合計病床数：#	17医療機関 合計病床数：74(6)	

\* 医療機関名後方の数字は、未熟児対応病床数であり、( )内の数字は未熟児対応病床のうち、新生児集中治療病床(NICU)数である。